

テレワーク・デイズ実施風景



テレワーク勤務者とのTV会議

サテライトオフィスの利用

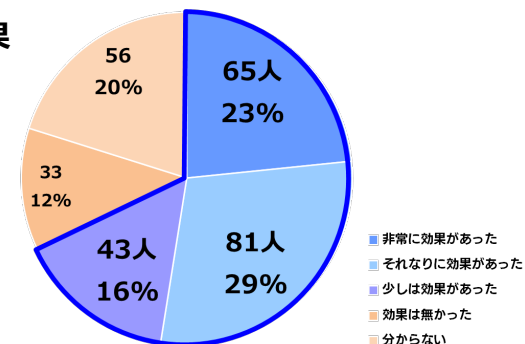
| | |
|-------|---|
| 本社所在地 | 東京都新宿区 |
| 従業員人数 | 1,012名（連結 2019年3月末現在） |
| 実施人数 | 312名（テレワーク推奨日を設定した7/22～9/20の実施人数） |
| 実施エリア | 全国の事業所（6拠点） |
| 実施形態 | ■在宅勤務 ■サテライトオフィス勤務 |
| 実施概要 | <p>・7月24日をコア推奨日とし、100名以上の実施を目標とした（結果：204名の実施）</p> <p>・7月22日～9月20日の期間内で13日程を推奨日に設定 ①定時退社デー（水曜日）・プレミアムフライデー（計8日） ②お盆期間（計5日）</p> <p>【テレワーク制度の概要】</p> <p>・制度構築や推進活動にあたり、全社員からボランティアを募り、ワーキンググループを結成し、そのメンバーで社員の声を集めて制度に反映させている。</p> <p>・2018年10月導入当初は対象者を限定していたが、2019年4月からは、全正社員が月8回まで、フレックス制度を適用して利用可能。</p> <p>・現在、一部部門でフリーアドレス化、サテライトオフィスのトライアル導入、働き方可視化ツールのトライアル導入等を行っている。</p> |

実施結果

■テレワーク推奨日設定の効果

アンケート結果：

- ・効果あり：68%
- ・効果なし：12%



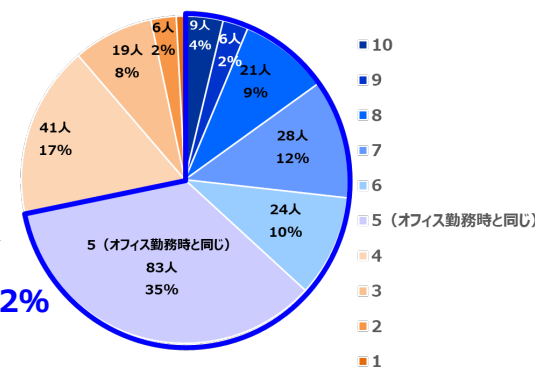
社員の声

- ・テレワーク推奨日があると、テレワークに適した作業を準備しておけるので良いです。
- ・テレワーク推進日の設定により、テレワークを使いやすくなったため、継続して欲しいです。
- ・推奨日を設定することにより、周りの目を気にせず取得する事が可能になり、通勤時間の短縮で時間の有効活用につながった。

■テレワーク実施時の生産性

オフィス勤務時の生産性と比較した場合に、

- ・オフィス勤務時と同等以上：72%
- ・オフィス勤務時未滿：27%



一定の効果と生産性の担保ができている状況のため、10月以降も推奨日を設定し、さらなる制度活用を推進します